



ねえねえ お・し・え・て!!

## お悩みそーだんしつ



### Q ■今回は…小学5年生の子どもからの自立のおなやみです!

わたしは小学5年生の女の子です。いつも洋服はお母さんが選んでくれたものを着ます。習い事も、小さいときからお母さんがすすめてくれたものをずっと続けています。友だちから、「自分で選んだり決めたりしないの?」「楽しいね」と言われました。それで、今までなんとも思わなかったことが、急に気になりだしました。わたしの気持ちをお母さんにどうやって伝えたらいいですか?

### そろそろ自分を表現してみようよ

あなたが悩んでいるのは「自立」ですよね。母親からの遅ればせながらの「心理的離乳」かなあ。赤ちゃんは離乳するとき不満や不安があるけれど、今のあなたは離乳できていない自分に不満で、このままだと将来が不安なんだよね。

さて、すすめられた習い事が楽しいのであれば、他人に言われたからといって悩むことはないよ。そうでなくてお母さんのために通っているように思うのなら、やめた方がいいね。あなたの気持ちをお母さんにどう伝えるかだけど、しばらくの間、口癖のように「自分でする」「自分で決めたい」というようにしてやることを提案します。自分が乳離れしたらお母さんは大丈夫かなあって、もしかしたら心配していない? お母さんが子離れできていないことも考えられるので、そろそろ自分を表現することも親孝行なんだよ。わかるかなあ。  
(上級教育カウンセラー・臨床心理士 橋本 徹)

## 《こどもたちの声》

### 正直に言えばいい

もし、自分がやめてほしいのなら正直に言えばいいんだよ! やりたいことは自分で決めなくちゃ。私は、服を選んだりするのは自然に着てみたいと思う時がくるから、それを待てばいいと思うよ。友だちにそー言われても自分は自分ということ忘れずに! あせらずマイペースでいこうよ♡  
(高1 女子)

### 話してみようよ、きっとわかってくれるから

少しずつ自分の気持ちをアピールしていったらどうか。最初からすべて自分でやろうと無理をすることはなく、お母さんだって子どもからいきなり断られたりすると「なんで?」って思っちゃうからね。それでも悩んでいたり、気になるようだったら、お母さんに打ちあけてみるといいんじゃないかな。やっぱり一番身近にいて、自分を理解してくれるのは『お母さん』だからね。  
(高1 女子)

### イヤならイヤって言おうよ

私は、この5年生の女の子が、お母さんになんでも決めてもらうのがイヤだって思うなら、やっぱりそのことを言うべきです。でも大切なのは、今までお母さんに決めてもらってきて一度でも「イヤだな」と思ったかどうかということ。習い事でも、やっていて「楽しい」とか「よかった」と思うことがあったら、むりやり「自分で選ぶ」とか言わなくていいんじゃないかと思うんです。でも、最低限のこと、たとえば洋服の準備は自分でしたほうがいいと思う。  
(小6 女子)

### おしつけはやめて

「これはいいけど、それはだめ」とかって、親にあれこれ言われたら、頭にくるよ。「小さい子どもじゃないんだから、あんまり親の意見をおしつけるのはやめて」って言うてみたら。  
(中1 男子)

### あまり気にしないで

お母さんが洋服を買ってくれるということはよくあることですよ。習い事だってお母さんにやらされたって子はいっぱいいます。きっかけは、たいてい親のすすめです。そのうち自分の好みが出てくると思うので、あまり気にしないでいいですよ。  
(高2 女子)

### 編集部より

今回は子どもからのお悩みということで、すこし先輩の中高生の意見を取り上げてみました。どのように感じられましたか。皆様のご意見や感想、子育てのお悩みをお寄せください。